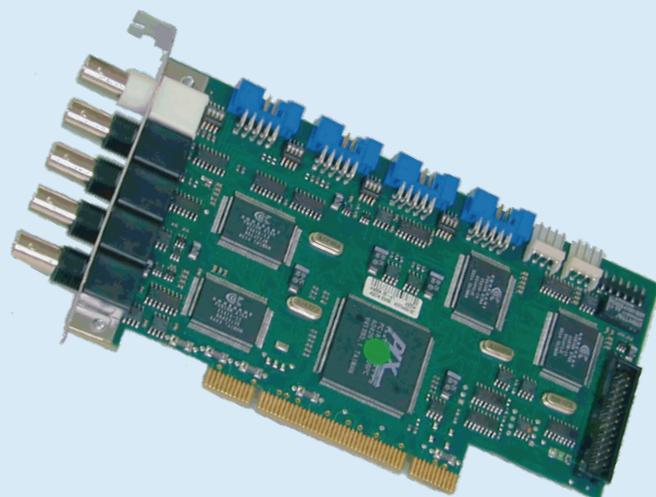


DFG/MC4

独立 4 系統・アナログコンポジット入力
入力フォーマット：NTSC/PAL・RS-170/CCIR

多機能ビューワソフト & SDK 付き
DirectShow 対応、TWAIN、LabVIEW、Halcon



概要

TheImagingSource 社の産業用アナログフレームグラバードボード DFG/MC4 は標準アナログビデオ信号 (NTSC/PAL、RS-170/CCIR) を、独立した 4 チャンネルを同時に取り込むことが可能な 4 チャンネル入力ビデオキャプチャボードです。

PCI バスインターフェースを採用し、ビューワソフトウェア ICapture とドキュメント & サンプルが充実したソフトウェア開発キット IClmagingControl が付属されます。

DirectShow に対応し、LabVIEW・Halcon 開発環境へのエクステンションソフトウェアも支援されています。

- 独立 4 系統・アナログコンポジット信号入力
- DFG/MC4 ￥127,000.-
- 入力フォーマット：NTSC/PAL・RS170/CCIR
- 32 ビット -PCI2.1 バスマスタリング
- 多機能ビューワ ICapture ソフトウェア付属
- 使いやすい IClmagingControl 開発キット付属
- WDM ベースドライバ、DirectX/DirectShow
- Halcon、LabVIEW エクステンションソフトウェア
- W 186mm x H 97mm / 150g

付属ソフトウェア開発キット IClmagingControl

IClmagingControl は .NET コンポーネント、C++ クラスライブラリをサポートしたソフトウェア開発キットです。DirectX/DirectShow を活用することでコストを低減し、また豊富なサンプルが用意されているので DirectX API に精通していないプログラマーでも簡単にアプリケーションを構築することが可能です。VisualStudio 2005、2008、2010、2013 に対応しています。



- ライブビデオ表示、リアルタイムストリーミング
- パラメータセッティング、デバイスコントロール
- グラフィックオーバーレイ
- リングバッファ、イメージ保存
- 様々なコーデックのサポート、AVI 保存
- スクロール&ズーム
- マルチデバイス&トリガーサポート
- 豊富なサンプル
- 親切的な日本語チュートリアルドキュメント付き
- Windows 7 / 10 対応

DFG/MC4 独立 4 系統アナログ入力

仕 様

商品コード(型番)	DFG/MC4
入力フォーマット	NTSC/PAL, RS-170/CCIR
取得解像度	NTSC: 720 x 480, 640 x 480 / PAL: 768 x 576, 640 x 480
アナログ入力	BNC 独立4系統 (コンポジット)
バス・インターフェース	32ビット-PCI2.1 バスマスタリング
カラーフォーマット	UYVY, Y800, RGB24
スクエアピクセル	640 x 480 (NTSC)
ピクセルジッター	<6ns
ノイズ	1LSB RMS
ドライバ	WDM & TWAINドライバ
ビューソフトウェア	ICCaptureソフトウェア (標準添付)
SDK	ICImagingControl ソフトウェア開発キット (標準添付)
API	ICImagingControl / DirectX・DirectShow対応
Extension	For TWAIN, ActivVision Tool, HALCON, LabVIEW, Vision Pro
対応OS	Windows7, Windows10
サイズ/重量	W 186mm x H 97mm / 150g
使用環境温度	-5~45℃(動作時), -20~60℃(保管時)
相対湿度	80%(動作時), 95%(保管時) 結露しない事
コンプライアンス	RoHS

価格 & オプション

商品コード(型番)	構成/内容	価格(税別)
DFG/MC4	アナログ4チャンネル入力/PCIバス用	¥ 127,000.-

ICImagingControl ソフトウェア開発 Kit

ICImagingControlはMicrosoft社の開発環境、VisualStudioにてビデオキャプチャデバイスを利用したプログラミングを簡単にするためのソフトウェア開発キットです。TheImagingSource社製品にはすべて無償で添付されます。

サンプルも豊富に用意されており、Microsoft社のDirectShowAPIを利用してプログラミングするよりも簡単に理解し易く、開発期間の短縮が可能です。修正、変更もより簡単に行うことができます。

基本的には取得画像の利用(各ピクセルの輝度値取得)、デバイスのコントロールを行うためのSDKですが、ICImagingControlでは画像保存、オーバーレイ表示などの関数が用意されており、さらに画像反転、回転、2値化などのDirectShow画像処理フィルタを扱う事もできるようになっています。

ランタイムフリーですので、ICImagingControlを利用して作成されたアプリケーションの配布に制限はかかりません。

